

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	豊留 悦男
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0993-23-1003
担当者役職		担当者氏名	
住所	891-0404 鹿児島県指宿市十町2424		
		連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	行政職員と一般の市民を対象に、シェアリングエコノミーの必要性やその背景について、大変わかりやすく解説いただき、参加者の意識改革につながるきっかけとなった。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年11月19日	19時00分	22時00分	20	160
3-2. 派遣場所	会場名	ふれあいプラザなのはな館		最寄駅	指宿駅
	所在地	鹿児島県指宿市東方9300番地			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	行政職員・一般・企業	39 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	行政と市民の協働については、実行だけでなく、計画段階からの市民参画を推進している。ICTを活用した、地域課題解決の取り組みとして、課題の共有が図られていない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	参加者が地域でやりたいことを、シェアリングエコノミーという手法を学ぶことで、自発的に動き出すきっかけとしたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	ワークショップ形式の講演により、行政職員と市民の多様な意見の共有が図られた。講演会の資料を添付します。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演のアンケートより参加者のICTを通して見た世の中の動きについて理解することで、指宿で変えていかなければいけないことに気づき、意識改革につながる感想が得られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果を添付します	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	ICTを活用した地域課題解決に行政と市民が協働で取り組むグループの形成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

